

令和6年度 シルバー倉吉 事業計画書

1. 施設理念

お一人おひとりを大切にしたい、その人らしい生活を支援します。

2. 施設方針・テーマ

- (1) 利用者がいつまでも自立した日常生活が送れるよう支援します。
- (2) 利用者の願いを尊重し、尊厳ある暮らしを提供します。
- (3) 地域と協力・連携を図り、地域貢献に取り組めます。
- (4) 職員の活気が感じられる職場を目指します。

3. 実施事業及び定員

- (1) 養護施設（外部サービス利用型特定施設入居者生活介護） 定員 50 名
- (2) 生活管理指導短期宿泊事業 定員 4 名
- (3) 訪問介護事業

4. 重点目標

抱負・目標

- ◆「職員の専門性向上」と「働きがいのある職場づくり」に取り組む、活気のある職場を目指します。
- ◆多様な障害や生活課題を持つ利用者のニーズに沿った支援の提供、常時介護を要する方への将来を踏まえたサービス提供をします。
- ◆シルバー倉吉の各リスクの軽減に取り組む利用者の安心・安全に繋がります。
- ◆地元のニーズを把握し「社会貢献」につながる活動・行動を行います。

(1) 人材育成と職場定着

- ① 利用者の重度化に伴い、記録のデジタル化（手書きからタブレット活用）に向けて内容を検討し、業務の効率化を図れるよう取り組む。
- ② ナレッジデリバーの活用を含め、研修を通して職員のスキルアップを図る。
- ③ 「働きがいのある職場」にするため、職員アンケート（年2回）実施、結果から業務改善へ取り組みを行う。

(2) 利用者へのサービス提供

- ①ご利用者が健康で楽しく安心して過ごせる環境づくり。
- ②緊急を要する短期宿泊（虐待事案、経済的困窮者等）の要請があれば感染症に留意し受入を行う。

(3) リスク対策（感染・安全・災害等）

- ①転倒によるレベル3以上の事故防止に取り組む（R5年の5件を下回る）
- ②洪水発生時のための他施設も交えたBCPの見直しと訓練の実施。
- ③離設訓練（年1回）感染症に関する研修（年5回）の実施

(4) 施設・設備整備

- ①ICT化へ向け、使用端末の整備、補助金利用等導入について計画的な取り組みの実施。
- ②老朽化に伴い、設備の整備を計画的に実施することにより、ご利用者が安全、快適に過ごせるよう必要があれば修繕整備する。

(5) 地域連携・社会貢献

- ①地元高齢者を対象とした交流会の開催（年2回）により、地域の皆様との交流を深める。
- ②作品交換や合同体操による上井保育園との交流の場を持つ。
- ③実習等の受け入れを行い医療、福祉人材の獲得に貢献する。地域からのボランティアの受け入れと介護、看護実習等の受け入れを行う。

(6) 経営管理

- ①入所状況を関係機関に提供し、安定的な待機者の確保ができるように働きかけを行う。
- ②フィジカルアセスメント力を強化することにより入院者の増加予防につなげる。（3.0/日以下）ヘルパーサービス予定表の管理とサービス内容の見直し、早期の要介護変更申請、新規要介護認定申請を実施することにより、ヘルパー収入の安定を図る。